



2026年12月期 第1四半期 決算説明会資料 荏原 (6361)

2026年5月15日

Looking ahead,
going beyond expectations

Ahead  *Beyond*

株式会社 荏原製作所

当決算におけるポイント

1. FY26 1Q連結決算サマリ

- ・連結業績
- ・セグメント別
- ・営業利益増減分析
- ・地域別売上収益

2. FY26 1Qセグメント別業績

- ・精密・電子
- ・エネルギー
- ・建築・産業
- ・インフラ
- ・環境

3. FY26 業績予想

- ・セグメント別事業環境認識
- ・連結業績
- ・セグメント別
- ・営業利益増減分析
- ・中東情勢の影響について

P3

P5

P6

P7

P8

P10

P13

P14

P15

P16

P18

P19

P20

P21

P22

4. 補足資料

- ・連結業績予想 P24
- ・受注高 P25
- ・売上収益 P26
- ・営業利益 P27
- ・受注残高 P28
- ・地域別売上収益 P29
- ・サービス&サポート(S&S)売上収益 P30
- ・貸借対照表 P31
- ・キャッシュ・フロー P32
- ・資本的支出、減価償却費、研究開発費 P33
- ・ESG Topics P34

■ 略語の説明

- ・ FY：会計年度（例「FY26」は2026年12月期会計年度）
- ・ 「1Q」は第1四半期の数値、「1-2Q」、「1-3Q」、「1-4Q」はそれぞれ第1四半期から各四半期末までの累計値であることを示している
- 本資料で示す財務数値はIFRSベースで記載している

FY26 1Q 業績

	実績	前年同期比
受注高	3,249 億円	+1,250 億円 +62.6% ↗
売上収益	2,463 億円	+336 億円 +15.8% ↗
営業利益	267 億円	+41 億円 +18.4% ↗
営業利益率	10.9%	+0.3pts
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	183 億円	+25 億円 +16.0% ↗

↗は+5%以上、↘は-5%以上の変化、→は変化が±5%未満

FY26 通期業績予想

	今回計画	前期比	旧計画比*
受注高	1 兆 700 億円	+1,203 億円 +12.7% ↗	- →
売上収益	1 兆 200 億円	+617 億円 +6.4% ↗	- →
営業利益	1,250 億円	+111 億円 +9.8% ↗	- →
営業利益率	12.3%	+0.4pts	-
親会社の所有者に 帰属する当期利益	995 億円	+228 億円 +29.8% ↗	+129 億円 +14.9% ↗

*2026年2月14日公表の計画値

ポイント

FY26 1Q 業績 増減はFY25比

- 受注高、売上収益、営業利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は1Qとして過去最高を更新
- 受注高は精密・電子が大幅に増加し、全社で増加。売上収益及び営業利益は、エネルギーが減収減益となったものの他セグメントがカバーして、全社では増収増益

FY26 業績予想

- 通期業績予想は、持分法適用会社である水ingの株式譲渡に伴う利益計上を見込み、親会社の所有者に帰属する当期利益を上方修正（水ingの株式については、2026年7月1日にインフロニア・ホールディングスへ譲渡予定）
- 中東情勢による業績への影響は現時点では限定的

- 1. FY26 1Q 連結決算サマリ**
2. FY26 1Q セグメント別業績
3. FY26 業績予想
4. 補足資料

連結業績



	FY25 1Q 実績 a	FY26 1Q 実績 b	前年同期比	
			増減 b-a	増減率 (b-a)/a
受注高	1,998	3,249	+1,250	+62.6%
売上収益	2,126	2,463	+336	+15.8%
営業利益	226	267	+41	+18.4%
営業利益率	10.6%	10.9%	+0.3pts	
親会社の所有者に帰属する四半期利益	157	183	+25	+16.0%
基本的 1 株当たり四半期利益 (円)	34.18	40.13	+5.95	+17.4%
為替レート*				
対米ドル (円)	152.60	156.86	+4.26	
対ユーロ (円)	160.47	183.58	+23.11	
対人民元 (円)	20.98	22.65	+1.67	

* 為替レートは各四半期における期中平均レートを単純平均で表記

セグメント別

(単位：億円)

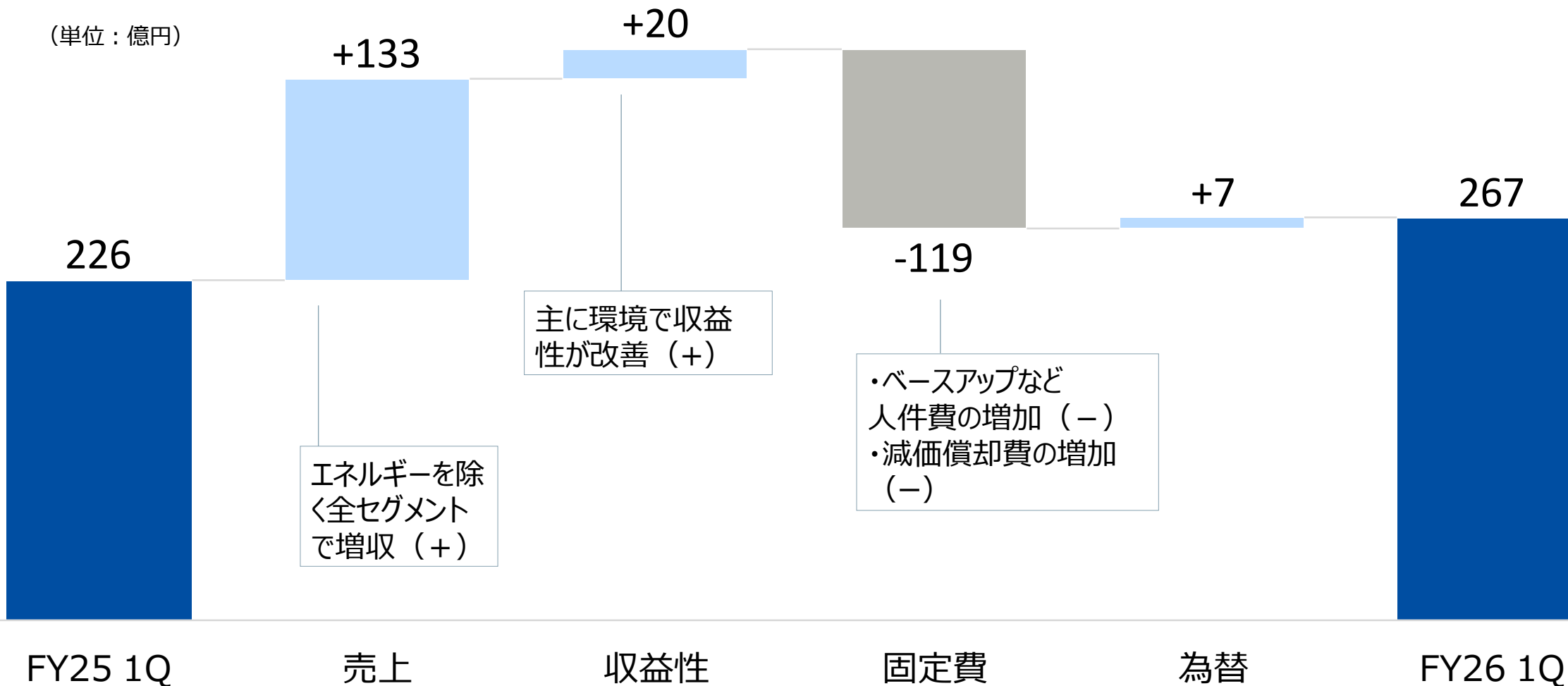
		FY25 1Q 実績	FY26 1Q 実績	前年同期比	
				増減	増減率
		a	b	b-a	(b-a)/a
精密・電子	受注高	739	1,512	+772	+104.4%
	売上収益	624	829	+205	+32.9%
	営業利益	82	135	+52	+63.9%
	営業利益率	13.2%	16.3%	+3.1pts	
エネルギー*	受注高	423	557	+134	+31.7%
	売上収益	486	465	-20	-4.2%
	営業利益	19	-16	-36	-
	営業利益率	4.1%	-3.6%	-7.7pts	
建築・産業	受注高	597	703	+105	+17.7%
	売上収益	563	630	+67	+12.0%
	営業利益	43	44	+0	+1.8%
	営業利益率	7.7%	7.0%	-0.7pts	
インフラ	受注高	200	147	-52	-26.4%
	売上収益	215	232	+17	+8.1%
	営業利益	55	61	+5	+9.4%
	営業利益率	26.0%	26.3%	+0.3pts	
環境	受注高	33	324	+291	+860.7%
	売上収益	234	301	+66	+28.4%
	営業利益	30	61	+31	+103.2%
	営業利益率	12.9%	20.5%	+7.6pts	

営業利益増減分析



増収効果が固定費増を上回り増益

(単位：億円)

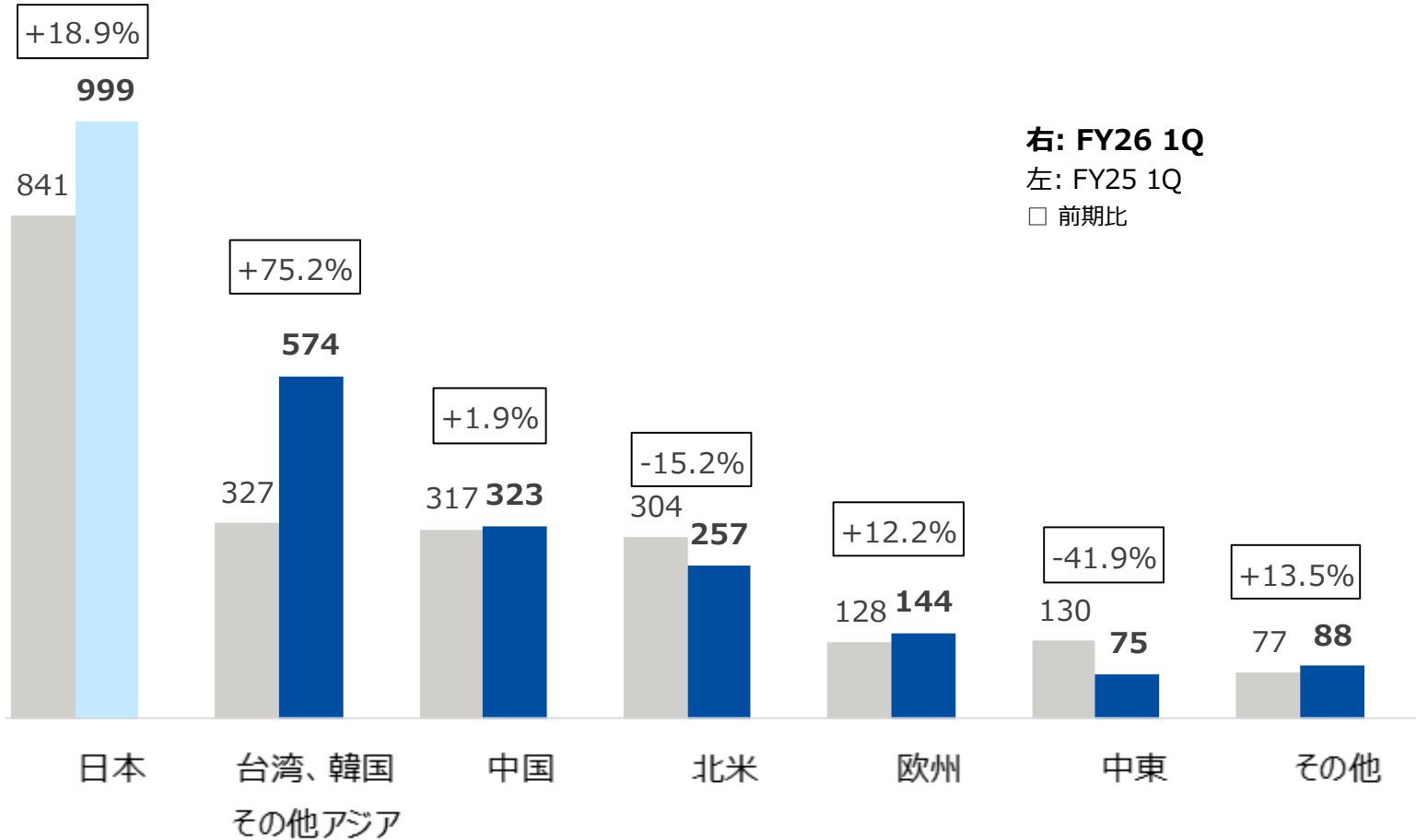


1. FY26 1Q 連結決算サマリ

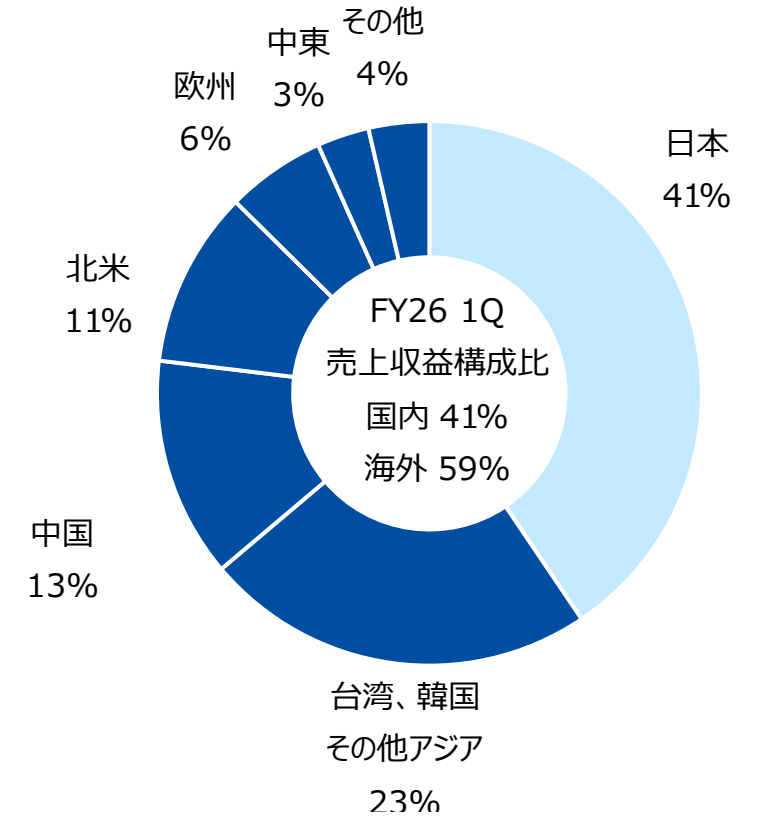
地域別売上収益



(単位：億円)



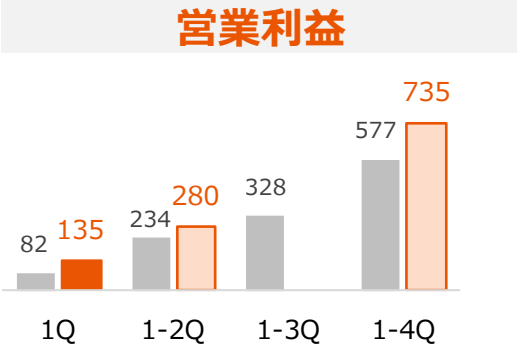
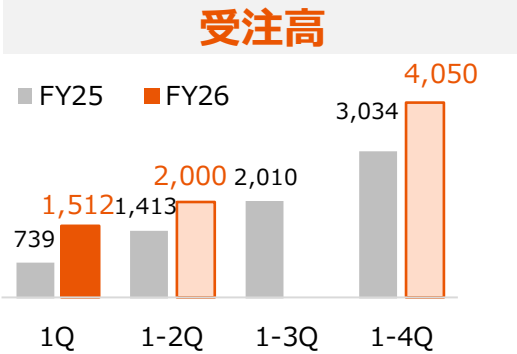
右: FY26 1Q
左: FY25 1Q
□ 前期比



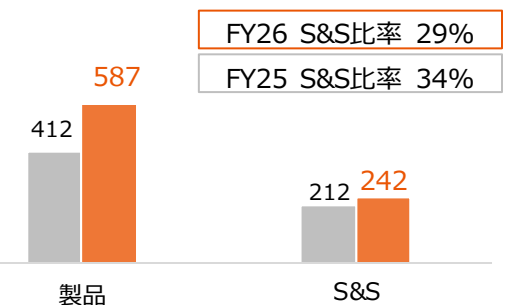
※「地域別売上収益」は売上先所在地別売上収益を示す

1. FY26 1Q 連結決算サマリ
- 2. FY26 1Q セグメント別業績**
3. FY26 業績予想
4. 補足資料

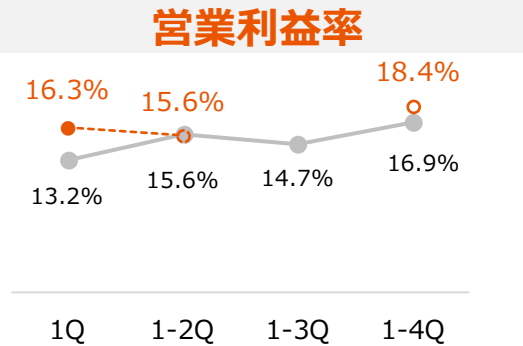
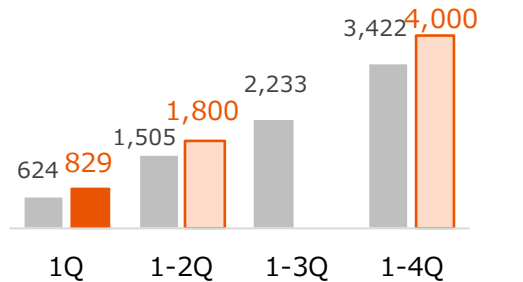
業績推移 (単位: 億円)



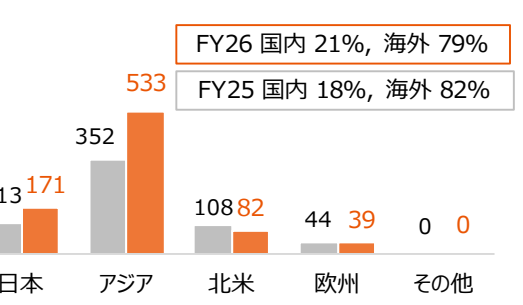
製品・S&S別売上収益 (単位: 億円)



売上収益



地域別売上収益 (単位: 億円)



ポイント (FY25 1Q比)

市場環境

- AI向けの需要が市場を牽引し、顧客の工場稼働率は上昇傾向。顧客の増産投資も拡大傾向
- 中国市場は従来の勢いが落ち着くも、一定の規模を維持

受注高

- 装置、コンポーネント共に製品、S&Sいずれも増加
- CMPは前倒しもあり製品で大幅に増加。ロジック/ファウンドリ、メモリ向け共にAI需要を背景に増加。

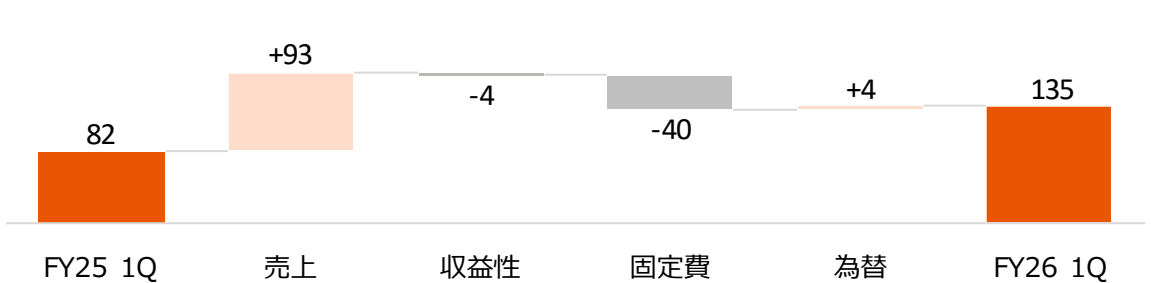
売上収益

- 装置、コンポーネント共に製品、S&Sいずれも堅調で増収

営業利益

- 増収効果 (+)
- 案件ミックスやS&S比率の低下により、収益性が低下 (-)
- 人件費や減価償却費、研究開発費などが増加 (-)

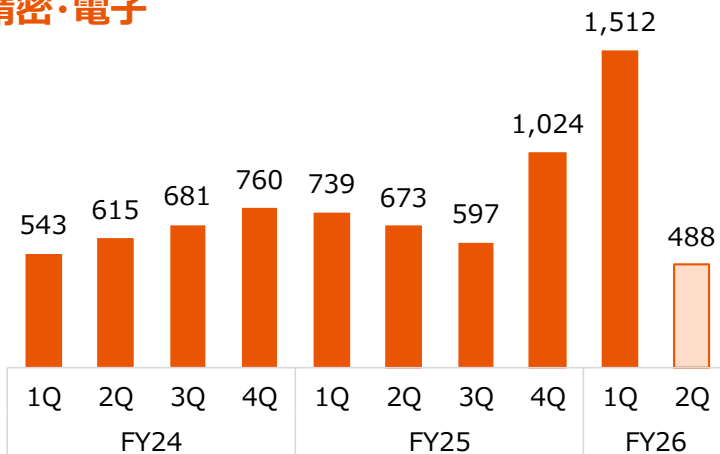
営業利益増減要因分析 (単位: 億円)



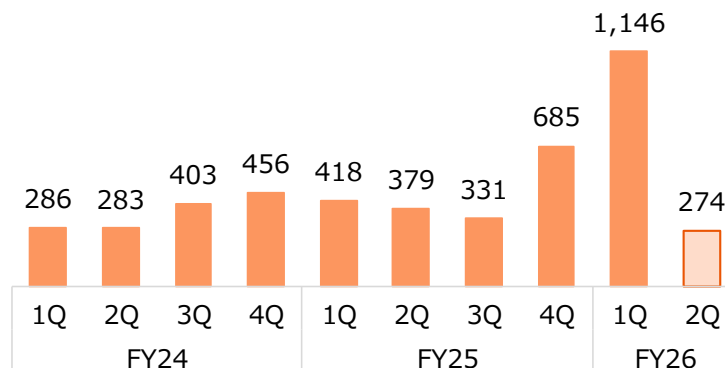
※従来の「CMP」と「その他」を「装置」に統合し、サブセグメントを「装置」「コンポーネント」の2区分へ再編

受注高 (単位: 億円)

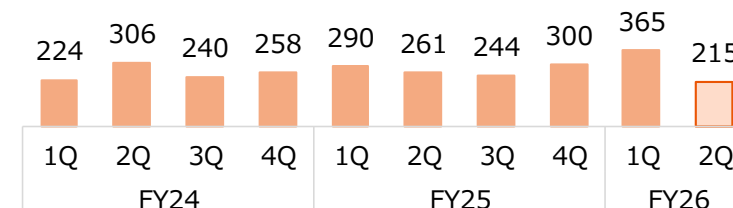
精密・電子



装置

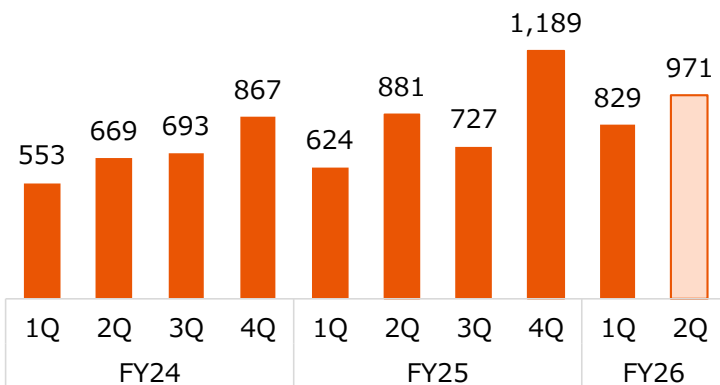


コンポーネント

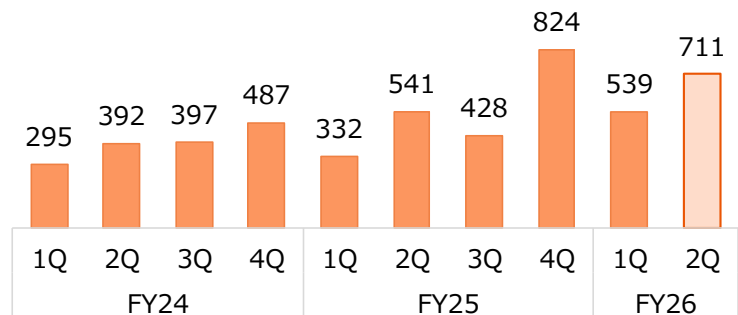


売上収益 (単位: 億円)

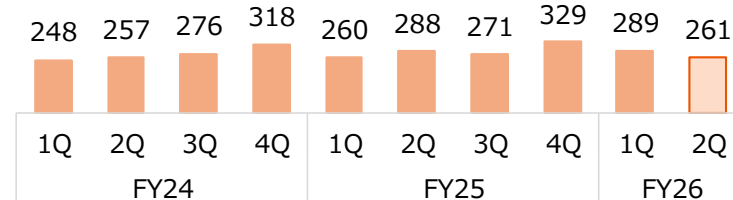
精密・電子



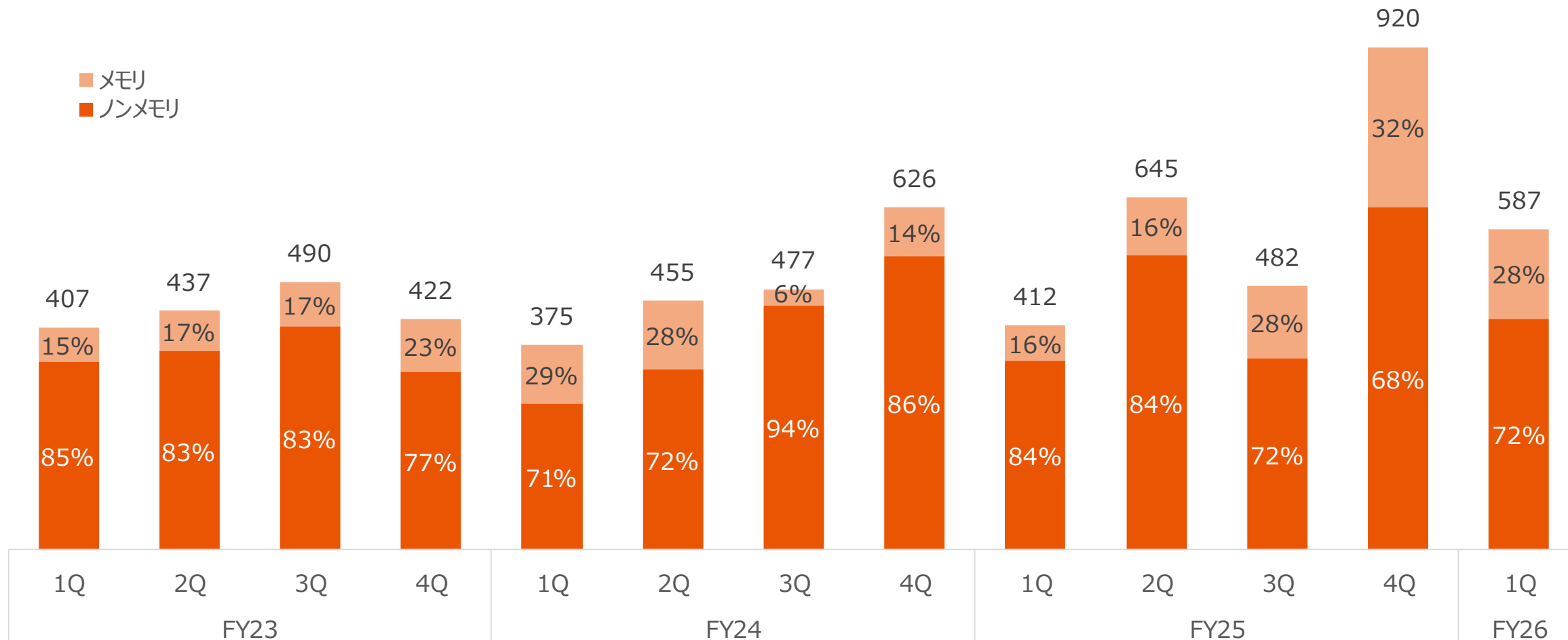
装置



コンポーネント

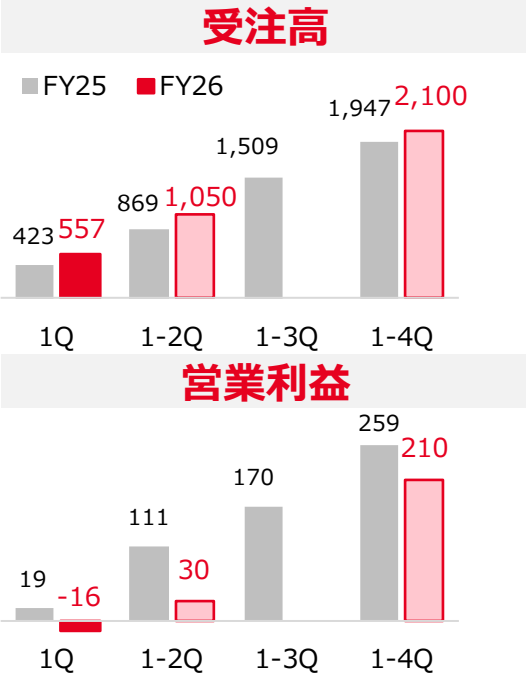


売上収益（単位：億円）



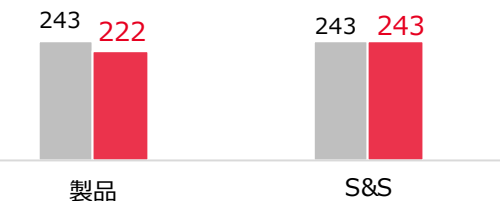
*メモリ、ノンメモリの区分は社内定義による

業績推移 (単位: 億円)

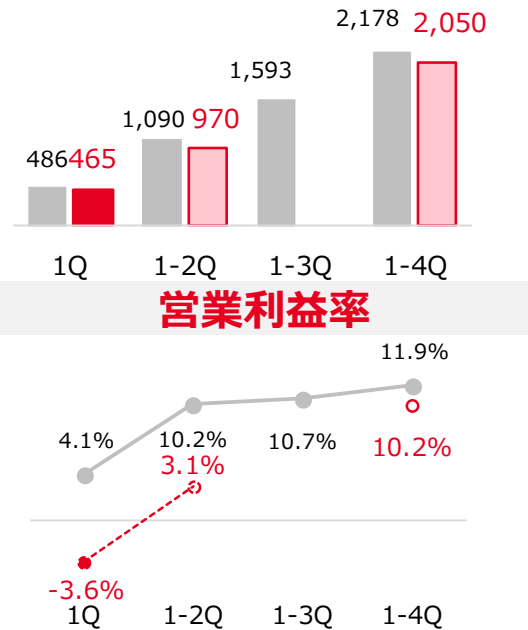


製品・S&S別売上収益 (単位: 億円)

FY26 S&S比率 52%
FY25 S&S比率 50%

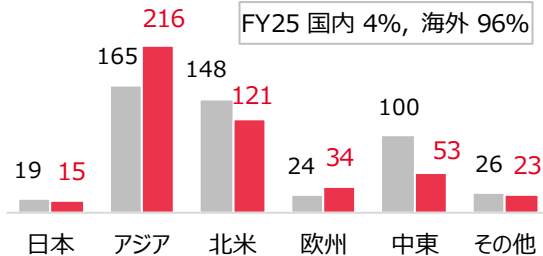


売上収益



地域別売上収益 (単位: 億円)

FY26 国内 3%, 海外 97%
FY25 国内 4%, 海外 96%



ポイント (FY25 1Q比)

市場環境

- オイル&ガス市場: 需要は回復傾向にある。中国の石油化学市場は継続して弱含み。中東地域の情勢の影響により当該地域の一部案件に遅れがみられる。
- LNG市場: 北米において顧客の投資マインドが回復傾向

受注高

- 製品はオイル&ガス市場を中心に大型案件の受注により前年同期を上回る。中国では石油化学向けは減少
- S&Sは前年同期を下回る。一部、中東情勢の影響により不透明感がある

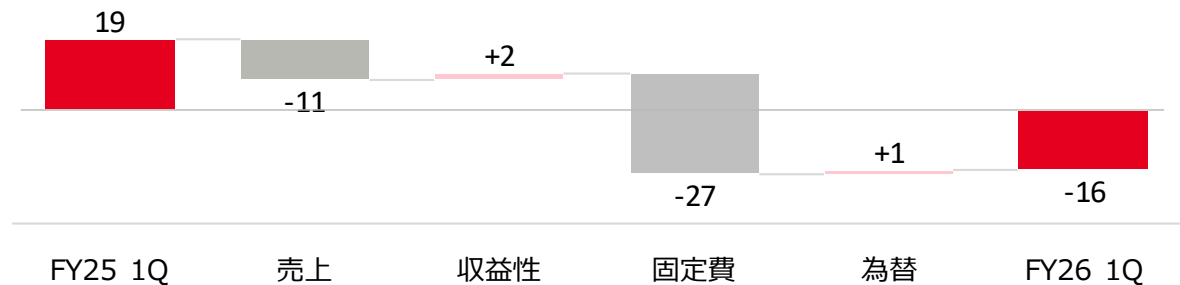
売上収益

- 製品は期初受注残の減少を受けて減収
- S&Sは前年同期並み。中東情勢の影響により、中東市場で部品出荷・指導員派遣に遅れの影響

営業利益

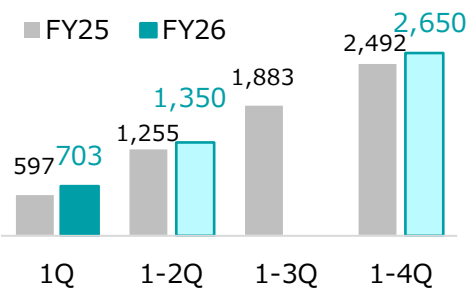
- 減収要因 (-)
- 中東情勢により部品出荷に遅延 (-)
- 人件費が増加 (-)
- 水素事業の関連費用の計上により固定費が増加 (-)

営業利益増減要因分析 (単位: 億円)

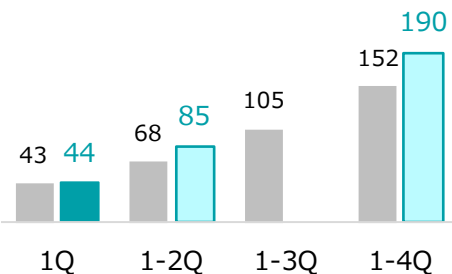


業績推移 (単位: 億円)

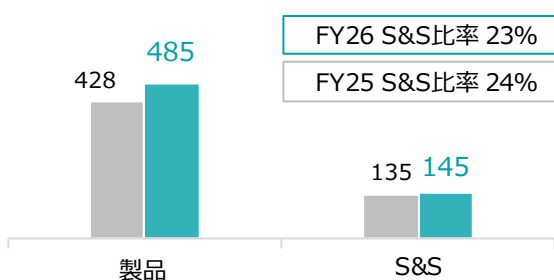
受注高



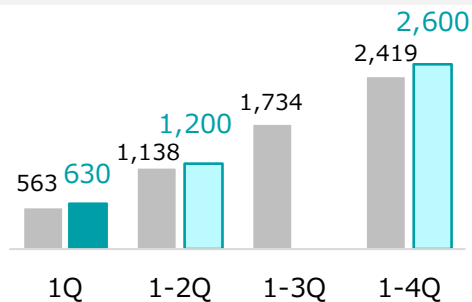
営業利益



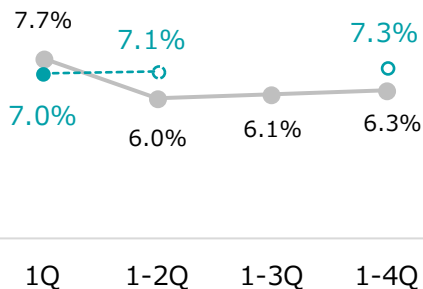
製品・S&S別売上収益 (単位: 億円)



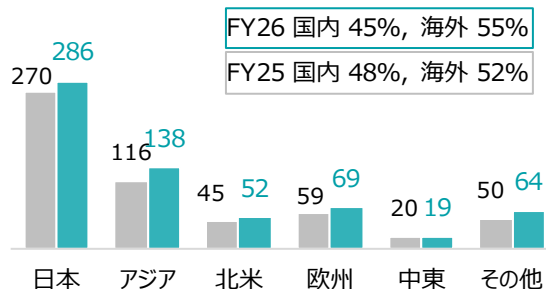
売上収益



営業利益率



地域別売上収益 (単位: 億円)



ポイント (FY25 1Q比)

市場環境

- GDP成長率は、北米は回復傾向だが、その他の地域は弱含み
- 中国の建築設備市場は不動産投資抑制により引き続き低調

受注高

- 国内では製品、S&S共に増加
- 北米でデータセンター向けが好調
- 中国では、建築設備市場向けが低迷

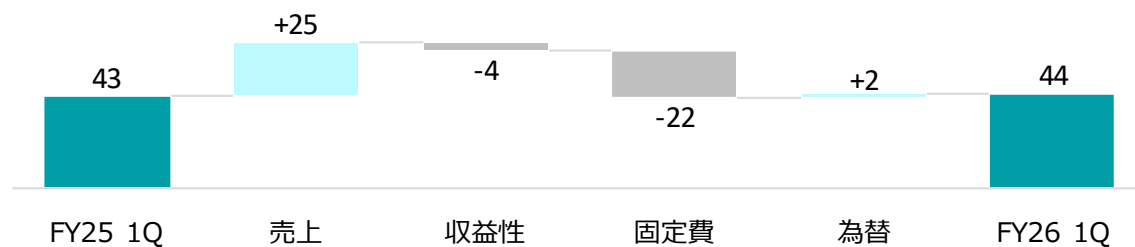
売上収益

- 国内は増収
- 海外は中東を除く全地域で増収、北米でデータセンター向けが好調

営業利益

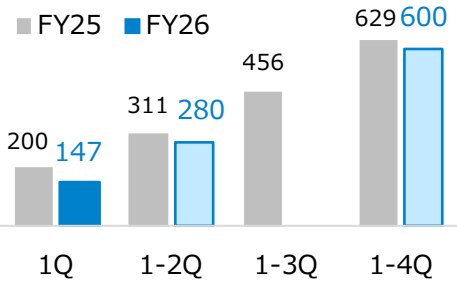
- 増収効果 (+)
- 材料費高騰による収益性悪化 (-)
- 人件費が増加 (-)

営業利益増減要因分析 (単位: 億円)

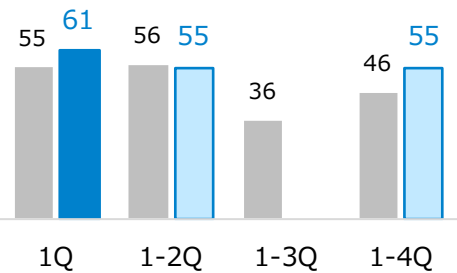


業績推移 (単位: 億円)

受注高



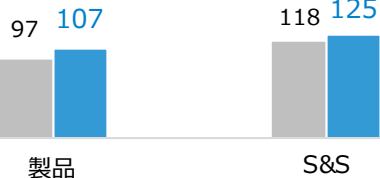
営業利益



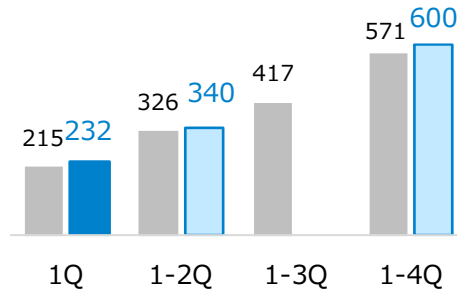
製品・S&S別売上収益 (単位: 億円)

FY26 S&S比率 54%

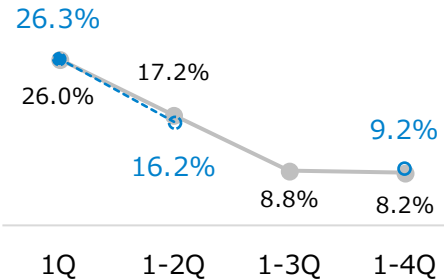
FY25 S&S比率 55%



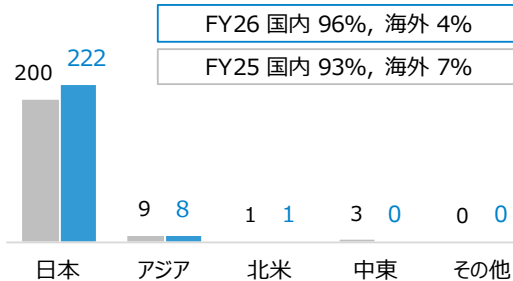
売上収益



営業利益率



地域別売上収益 (単位: 億円)



ポイント (FY25 1Q比)

市場環境

- 国内の公共ポンプ市場は堅調に推移
- 「第1次国土強靱化実施中期計画」により、防災・減災および老朽化対策への投資が堅調に推移

受注高

- 国内: 公共向けで一部案件の遅れ、大型案件を複数受注した前年同期を下回る
- 海外: 一部案件の遅れにより前年同期を下回る

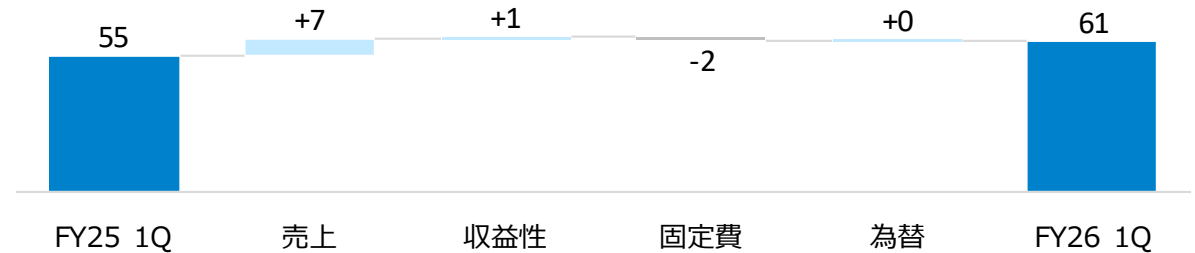
売上収益

- 国内公共向けを中心に、受注残を順調に消化し増収

営業利益

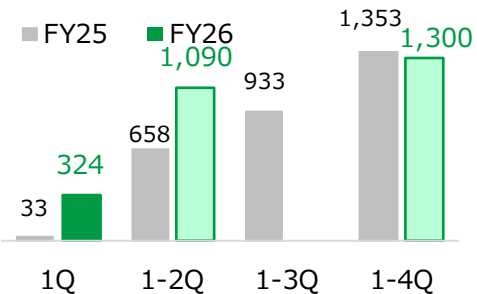
- 増収効果 (+)
- 完工案件の増加により収益性が改善 (+)

営業利益増減要因分析 (単位: 億円)

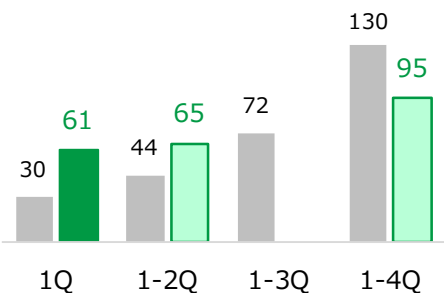


業績推移 (単位: 億円)

受注高

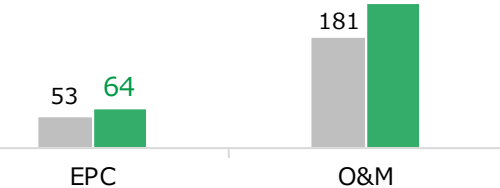


営業利益

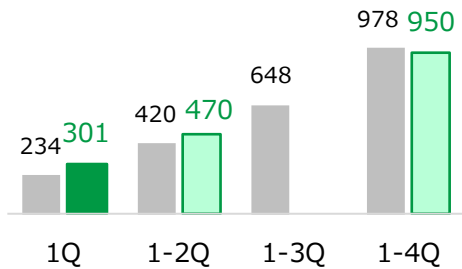


EPC・O&M別売上収益 (単位: 億円)

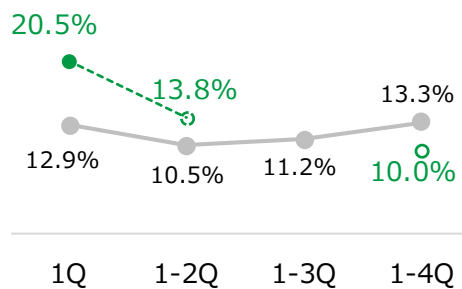
FY26 O&M比率 79%
FY25 O&M比率 77%



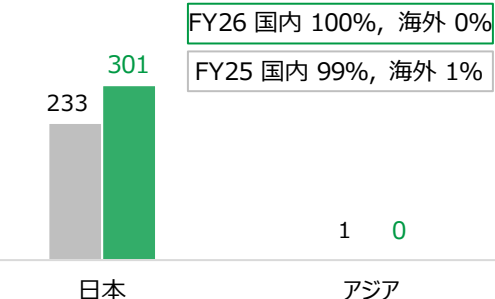
売上収益



営業利益率



地域別売上収益 (単位: 億円)



ポイント (FY25 1Q比)

市場環境

- EPC: 国内公共向け廃棄物処理施設の新規建設需要は例年どおり安定的に推移
- O&M: 既存施設のO&Mの発注量は例年どおり推移

受注高

- 大型案件を1件受注

FY25 1Q	FY26 1Q
・大型案件なし	・ごみ処理施設DBO: 1件

*DBO: プラントの設計・調達・建設に加え、建設後の運転管理・メンテナンスを一定期間請負

売上収益

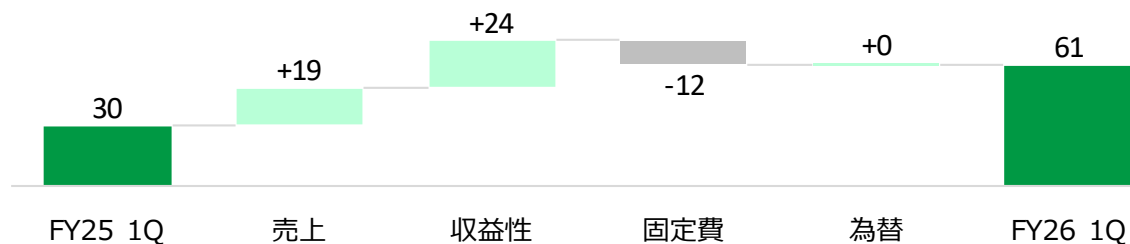
- 延命化とメンテナンスを中心にオペレーション&メンテナンス(O&M)が増加

営業利益








- 増収効果 (+)
- O&M内のミックス変化により収益性が改善 (+)
- EPCの完工案件のコンティンジェンシーの戻し入れ等により収益性が改善(+)

*EPC: プラントの設計・調達・建設

営業利益増減要因分析 (単位: 億円)



1. FY26 1Q 連結決算サマリ
2. FY26 1Q セグメント別業績
- 3. FY26 業績予想**
4. 補足資料

セグメント	主な対面市場	市場別・地域別トレンド	当社の市場見立て FY26（1年間）*1
精密・電子	半導体製造	<ul style="list-style-type: none"> 市場全般としては、AI関連を中心に拡大基調 ロジック/ファウンドリ、メモリの投資が拡大 顧客工場の稼働率は引き続き先端デバイスを中心に好調 	 グローバル WFE*2：10%以上成長見込み
エネルギー	石油・ガス 新エネルギー 電力	<ul style="list-style-type: none"> 製品分野は、石油化学市場、LNG市場とも需要が堅調に推移することが見込まれるが、中東情勢による影響を注視 サービス分野は、メンテナンス需要は通常レベルに戻る見込み。中東向けの部品の出荷やサービス供与に不透明感が残る 脱炭素関連市場は、アンモニア、水素、CCUS等を中心に商用化局面へ移行が進む 	 グローバル LNG：6%台成長見込み エチレン：3%台成長見込み
建築・産業	建築設備・ 産業設備	<ul style="list-style-type: none"> 欧州は、建設費、労働コストの上昇により設備投資が低迷 中国は、建築設備、産業市場が引き続き低迷 米国は、政策金利の先行き不透明感から投資の慎重姿勢が続いているが、データセンター需要は増加見込み 中東情勢に伴う物流混乱や資材価格への影響が、今後顕在化する可能性がある 	 海外 2%台成長見込み
		<ul style="list-style-type: none"> 建築設備市場は、建設コストの高止まりや人手不足により工事の先送り等は継続 産業市場は、設備投資の需要が継続 	 国内 横ばい
インフラ	水インフラ 換気	<ul style="list-style-type: none"> アジアの人口増に伴う水需要や、北米の老朽化施設の整備等が継続 地球温暖化、異常気象により世界各地で洪水被害が年々増加し、特に東南アジアや中東において排水ポンプの整備需要を見込む 不透明な情勢が続く中東においては、プロジェクトの遅延や計画変更が生じる可能性が懸念される 	 海外 4%台成長見込み
		<ul style="list-style-type: none"> 国土強靱化計画などにより安定的に推移 	 国内 横ばい
環境	固形廃棄物処理	<ul style="list-style-type: none"> 公共向け廃棄物処理施設の新規建設需要は、概ね例年どおり推移 老朽化施設の延命化需要が増加 	 国内 横ばい

通期は持分法適用関連会社の株式譲渡を見込み、親会社の所有者に帰属する当期利益を上方修正

上期は受注高を中心に修正

(単位：億円) 発表日(年/月/日)	1-4Q						
	FY25 実績	FY26 旧計画	FY26 計画	前期比		旧計画比	
	a	26/02/13 b	26/05/15 c	増減 c-a	増減率 (c-a)/a	増減 c-b	増減率 (c-b)/b
受注高	9,496	10,700	10,700	+1,203	+12.7%	-	-
売上収益	9,582	10,200	10,200	+617	+6.4%	-	-
営業利益	1,138	1,250	1,250	+111	+9.8%	-	-
営業利益率	11.9%	12.3%	12.3%	+0.4pts	-	-	-
親会社の所有者に帰属する当期利益	766	866	995	+228	+29.8%	+129	+14.9%
ROIC	11.9%	12.0%	11.8%	-0.1pts		-0.2pts	
ROE	15.6%	16.5%	18.8%	+3.2pts		+2.3pts	
基本的 1 株当たり当期利益 (円)	166.31	189.67	217.91	+51.60	+31.0%	+28.24	+13.0%
1株当たり年間配当金 (円)	59.0	66.0	66.0	+7.0	+11.9%	-	
為替レート*							
対米ドル (円)	149.63	145.00	145.00			-	
対ユーロ (円)	168.94	175.00	175.00			-	
対人民元 (円)	20.83	20.00	20.00			-	

FY25 実績	FY26 旧計画	FY26 計画	1-2Q			
			前期比		旧計画比	
			増減	増減率	増減	増減率
d	26/02/13 e	26/05/15 f	f-d	(f-d)/d	f-e	(f-e)/e
4,513	5,180	5,770	+1,256	+27.8%	+590	+11.4%
4,487	4,780	4,780	+292	+6.5%	-	-
500	505	495	-5	-1.1%	-10	-2.0%
11.2%	10.6%	10.4%	-0.8pts	-	-0.2pts	-
313	318	335	+21	+6.9%	+17	+5.3%
148.57	145.00	145.00			-	
162.12	175.00	175.00			-	
20.49	20.00	20.00			-	

* FY26実績為替レートは各四半期における期中平均レートを単純平均で表記。FY26予想は年間想定レートを表記

3. FY26 業績予想

セグメント別



(単位：億円)
発表日(年/月/日)

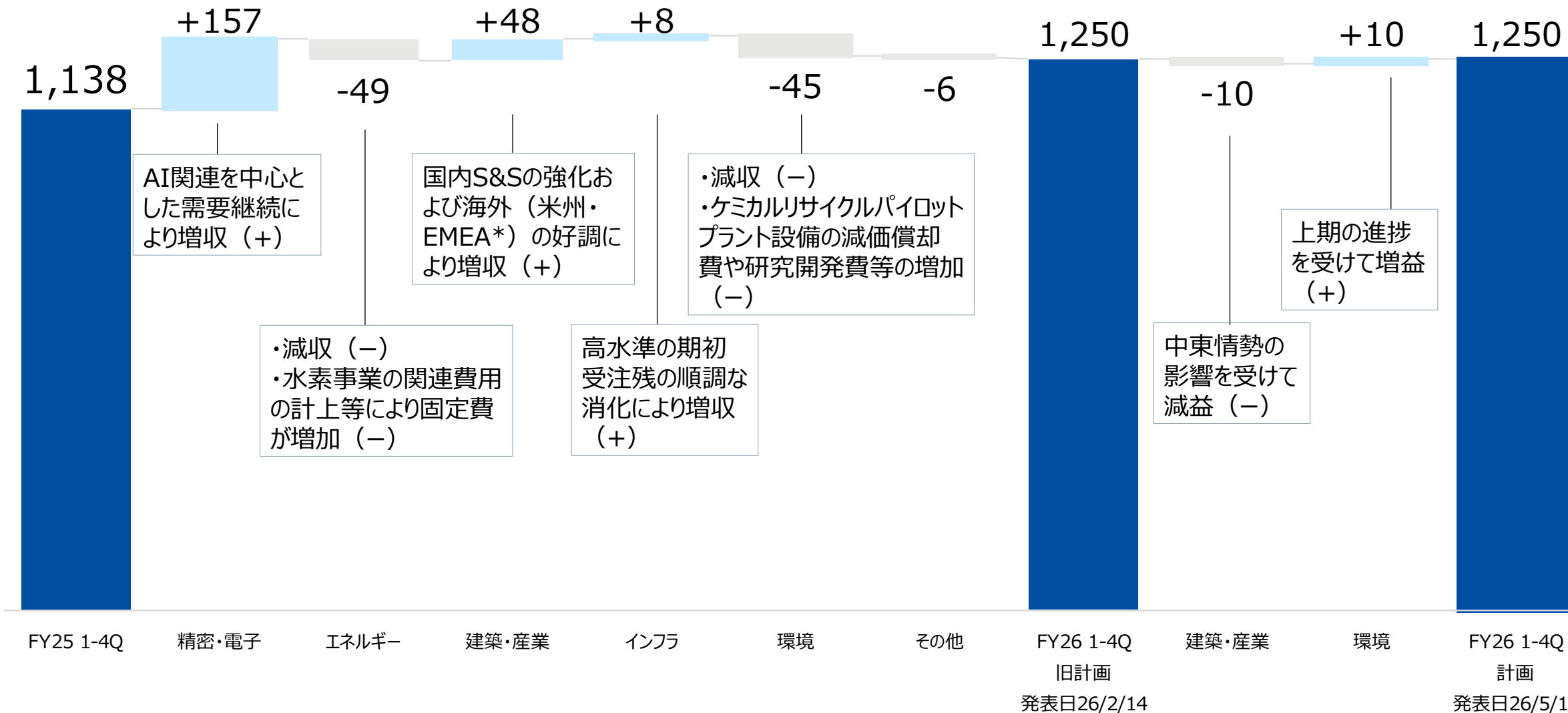
		1-4Q							1-2Q						
		FY25 実績	FY26 旧計画	FY26 計画	前期比		旧計画比		FY25 実績	FY26 旧計画	FY26 計画	前期比		旧計画比	
					増減	増減率	増減	増減率				増減	増減率	増減	増減率
		a	b	c	c-a	(c-a)/a	c-b	(c-b)/b	d	e	f	f-d	(f-d)/d	f-e	(f-e)/e
精密・電子	受注高	3,034	4,050	4,050	+1,015	+33.5%	-	-	1,413	1,900	2,000	+586	+41.5%	+100	+5.3%
	売上収益	3,422	4,000	4,000	+577	+16.9%	-	-	1,505	1,800	1,800	+294	+19.6%	-	-
	営業利益	577	735	735	+157	+27.2%	-	-	234	280	280	+45	+19.4%	-	-
	営業利益率	16.9%	18.4%	18.4%	+1.5pts		-	-	15.6%	15.6%	15.6%	-		-	-
エネルギー*	受注高	1,947	2,100	2,100	+152	+7.8%	-	-	869	900	1,050	+180	+20.8%	+150	+16.7%
	売上収益	2,178	2,050	2,050	-128	-5.9%	-	-	1,090	1,000	970	-120	-11.0%	-30	-3.0%
	営業利益	259	210	210	-49	-19.1%	-	-	111	60	30	-81	-73.2%	-30	-50.0%
	営業利益率	11.9%	10.2%	10.2%	-1.7pts		-	-	10.2%	6.0%	3.1%	-7.1pts		-2.9pts	
建築・産業	受注高	2,492	2,650	2,650	+157	+6.3%	-	-	1,255	1,300	1,350	+94	+7.5%	+50	+3.8%
	売上収益	2,419	2,600	2,600	+180	+7.5%	-	-	1,138	1,200	1,200	+61	+5.4%	-	-
	営業利益	152	200	190	+37	+24.6%	-10	-5.0%	68	90	85	+16	+23.8%	-5	-5.6%
	営業利益率	6.3%	7.7%	7.3%	+1.0pts		-0.4pts		6.0%	7.5%	7.1%	+1.1pts		-0.4pts	
インフラ	受注高	629	600	600	-29	-4.7%	-	-	311	280	280	-31	-10.2%	-	-
	売上収益	571	600	600	+28	+5.0%	-	-	326	330	340	+13	+4.2%	+10	+3.0%
	営業利益	46	55	55	+8	+17.5%	-	-	56	50	55	-1	-1.9%	+5	+10.0%
	営業利益率	8.2%	9.2%	9.2%	+1.0pts		-	-	17.2%	15.2%	16.2%	-1.0pts		+1.0pts	
環境	受注高	1,353	1,300	1,300	-53	-4.0%	-	-	658	800	1,090	+431	+65.6%	+290	+36.3%
	売上収益	978	950	950	-28	-2.9%	-	-	420	450	470	+49	+11.7%	+20	+4.4%
	営業利益	130	85	95	-35	-26.9%	+10	+11.8%	44	45	65	+20	+46.8%	+20	+44.4%
	営業利益率	13.3%	8.9%	10.0%	-3.3pts		+1.1pts		10.5%	10.0%	13.8%	+3.3pts		+3.8pts	

営業利益増減分析



成長投資、基盤投資を引き続き戦略的に進めつつ、過去最高水準の営業利益額を見込む

(単位：億円)



中東情勢の影響について（2026年4月末時点の情報に基づく）

- 主にエネルギー、建築・産業セグメントで影響が見込まれるものの、現時点で業績への影響は限定的
- 前提として、2026年6月末まで現状の緊張状態および物流制約が継続すると想定。直接影響額は業績予想に織り込み済
- 今後の情勢によってさらなる影響が出る可能性もあり、引き続き状況を注視

セグメント	主な影響	営業利益への直接影響額	
		FY26上期	FY26通期
精密・電子	・材料費および物流費の増加	-1億円	-3億円
エネルギー	・中東でのS&Sの売上遅延（下期回復見込み） ・物流の停滞、物流コストの増加	-14億円	0億円
建築・産業	・原材料・エネルギー価格の高騰 ・リードタイム延伸による売上遅延	-5億円	-10億円
インフラ	・中東でのプロジェクト案件の延期	-1億円	0億円
環境	・建設現場での部材不足（樹脂等）による工期延期	0億円	-1億円
	合計	-21億円	-14億円

1. FY26 1Q 連結決算サマリ
2. FY26 1Q セグメント別業績
3. FY26 業績予想
- 4. 補足資料**

連結業績予想（半期別）

		FY24		FY25		FY26	
		1-2Q	3-4Q	1-2Q	3-4Q	1-2Q 計画 26/05/15	3-4Q 計画 26/05/15
(単位：億円) 発表日(年/月/日)							
連結合計	受注高	3,996	4,609	4,513	4,983	5,770	4,930
	売上収益	3,945	4,721	4,487	5,095	4,780	5,420
	営業利益	399	580	500	638	495	755
	営業利益率	10.1%	12.3%	11.2%	12.5%	10.4%	13.9%
精密・電子	受注高	1,159	1,441	1,413	1,621	2,000	2,050
	売上収益	1,222	1,561	1,505	1,917	1,800	2,200
	営業利益	192	309	234	343	280	455
	営業利益率	15.8%	19.8%	15.6%	17.9%	15.6%	20.7%
エネルギー	受注高	955	1,272	869	1,078	1,050	1,050
	売上収益	926	1,178	1,090	1,088	970	1,080
	営業利益	75	205	111	148	30	180
	営業利益率	8.1%	17.4%	10.2%	13.6%	3.1%	16.7%
建築・産業	受注高	1,236	1,208	1,255	1,237	1,350	1,300
	売上収益	1,147	1,234	1,138	1,281	1,200	1,400
	営業利益	78	25	68	84	85	105
	営業利益率	6.8%	2.0%	6.0%	6.6%	7.1%	0.8%
インフラ	受注高	287	318	311	318	280	320
	売上収益	258	253	326	245	340	260
	営業利益	30	6	56	-10	55	-
	営業利益率	11.9%	2.4%	17.2%	-4.1%	16.2%	-
環境	受注高	352	363	658	695	1,090	210
	売上収益	383	491	420	558	470	480
	営業利益	36	48	44	86	65	30
	営業利益率	9.4%	9.8%	10.5%	15.4%	13.8%	6.3%
その他、調整	受注高	5	7	5	33	-	-
	売上収益	5	6	5	7	-	-
	営業利益	-13	-13	-14	-14	-20	-15
	営業利益率						

(単位：億円) 発表日(年/月/日)	FY25				FY26			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q 計画 2026/05/15	3-4Q 計画 2026/05/15	1-4Q 計画 2026/05/15
連結合計	1,998	4,513	6,801	9,496	3,249	5,770	4,930	10,700
精密・電子	739	1,413	2,010	3,034	1,512	2,000	2,050	4,050
装置	418	797	1,128	1,813	1,146	1,420	1,410	2,830
コンポーネント	290	551	796	1,096	365	580	640	1,220
エネルギー	423	869	1,509	1,947	557	1,050	1,050	2,100
建築・産業	597	1,255	1,883	2,492	703	1,350	1,300	2,650
インフラ	200	311	456	629	147	280	320	600
環境	33	658	933	1,353	324	1,090	210	1,300
その他	2	5	8	38	3	-	-	-

(単位：億円) 発表日(年/月/日)	FY25				FY26			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q 計画 2026/05/15	3-4Q 計画 2026/05/15	1-4Q 計画 2026/05/15
連結合計	2,126	4,487	6,635	9,582	2,463	4,780	5,420	10,200
精密・電子	624	1,505	2,233	3,422	829	1,800	2,200	4,000
装置	332	873	1,302	2,126	539	1,250	1,540	2,790
コンポーネント	260	548	820	1,149	289	550	660	1,210
エネルギー	486	1,090	1,593	2,178	465	970	1,080	2,050
建築・産業	563	1,138	1,734	2,419	630	1,200	1,400	2,600
インフラ	215	326	417	571	232	340	260	600
環境	234	420	648	978	301	470	480	950
その他	3	5	9	12	3	-	-	-

(単位：億円) 発表日(年/月/日)	FY25				FY26			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q 計画 2026/05/15	3-4Q 計画 2026/05/15	1-4Q 計画 2026/05/15
連結合計	226	500	695	1,138	267	495	755	1,250
精密・電子	82	234	328	577	135	280	455	735
エネルギー	19	111	170	259	-16	30	180	210
建築・産業	43	68	105	152	44	85	105	190
インフラ	55	56	36	46	61	55	-	55
環境	30	44	72	130	61	65	30	95
その他、調整	-6	-14	-19	-28	-18	-20	-15	-35

受注残高

(単位：億円) 発表日(年/月/日)	FY25				FY26		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q 計画 2026/05/15	4Q 計画 2026/05/15
連結合計	8,868	9,005	9,196	9,120	9,933	10,110	9,620
精密・電子	1,955	1,775	1,651	1,515	2,176	1,715	1,565
エネルギー	2,220	2,008	2,208	2,137	2,299	2,217	2,187
建築・産業	699	764	808	757	839	907	807
インフラ	750	748	807	834	745	774	834
環境	3,241	3,707	3,720	3,846	3,872	4,466	4,196
その他	1	1	0	27	1	27	27

地域別売上収益

(単位：億円)	FY25				FY26	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	構成比
精密・電子	624	1,505	2,233	3,422	829	100%
日本	113	274	436	626	171	21%
アジア（日本除く）	352	931	1,407	2,268	533	64%
北米	108	212	268	377	82	10%
欧州	44	71	110	138	39	5%
その他	-	-	-	-	-	0%
エネルギー	486	1,090	1,593	2,178	465	100%
日本	19	49	68	85	15	3%
アジア（日本除く）	165	377	564	797	216	47%
北米	148	328	487	589	121	26%
欧州	24	73	109	178	34	7%
中東	100	206	286	408	53	12%
その他	26	53	76	117	23	5%
建築・産業	563	1,138	1,734	2,419	630	100%
日本	270	500	739	1,049	286	45%
アジア（日本除く）	116	268	426	587	138	22%
北米	45	85	132	182	52	8%
欧州	59	130	197	262	69	11%
中東	20	48	70	96	19	3%
その他	50	104	166	239	64	10%
インフラ	215	326	417	571	232	100%
日本	200	280	342	468	222	96%
アジア（日本除く）	9	34	59	76	8	3%
北米	1	3	6	16	1	1%
中東	3	7	9	10	0	0%
環境	234	420	648	978	301	100%
日本	233	418	642	961	301	100%
アジア（日本除く）	1	2	5	17	0	0%

サービス&サポート(S&S)売上収益

(単位：億円)

		FY25				FY26
		1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q
精密・電子	S&S売上収益	212	449	695	970	242
	S&S比率	34%	30%	31%	28%	29%
エネルギー	S&S売上収益	243	551	825	1,173	243
	S&S比率	50%	51%	52%	54%	52%
建築・産業	S&S売上収益	135	258	375	546	145
	S&S比率	24%	23%	22%	23%	23%
インフラ	S&S売上収益	118	171	204	268	125
	S&S比率	55%	53%	49%	47%	54%
環境	O&M売上収益	181	321	498	753	237
	O&M比率	77%	76%	77%	77%	79%

貸借対照表

(単位：億円)	FY25 1Q	FY25 4Q	FY26 1Q	増減
	a	b	c	c-a
資産合計	10,012	10,822	11,085	+1,072
流動資産	6,955	7,173	7,294	+338
現金及び現金同等物	1,672	1,434	1,463	-208
営業債権	2,878	3,324	3,399	+521
棚卸資産	2,130	1,976	2,009	-121
その他流動資産	274	437	421	+147
非流動資産	3,056	3,648	3,790	+734
負債合計	5,251	5,605	5,788	+537
営業債務	1,202	1,252	1,331	+129
有利子負債	1,835	2,247	2,391	+555
その他負債	2,212	2,105	2,065	-147
資本合計	4,761	5,216	5,296	+534
親会社所有者帰属持分	4,658	5,088	5,184	+525
その他資本	102	127	111	+9
親会社所有者帰属持分比率	46.5%	47.0%	46.8%	+0.3pts
D/Eレシオ	0.39	0.44	0.46	+0.07

キャッシュ・フロー

(単位：億円) 発表日(年/月/日)	1Q			1-4Q				
	FY25	FY26	前期比	FY25	FY26 旧計画	FY26 計画	前期比	旧計画比
	a	b	増減 b-a	c	26/02/13 d	26/05/15 e	増減 e-c	増減 e-d
営業活動CF	-15	257	+272	407	1,000	1,000	+592	-
投資活動CF	-170	-196	-26	-912	-800	-550	+362	+250
フリーCF	-185	60	+246	-504	200	450	+954	+250
財務活動CF	170	-49	-219	168	-350	-350	-518	-

資本的支出、減価償却費、研究開発費

	1Q			1-4Q		
	FY25	FY26	前期比	FY25	FY26 計画	前期比
	a	b	増減 b-a	c	26/05/15 d	増減 d-c
(単位：億円)						
発表日(年/月/日)						
資本的支出	170	215	+45	1,007	990	-17
精密・電子	36	50	+14	340	180	-160
エネルギー	39	53	+14	145	260	+114
建築・産業	28	37	+9	150	160	+9
インフラ	1	2	+0	15	20	+4
環境	6	7	+0	21	20	-1
その他、調整	57	64	+7	333	350	+16
減価償却費	81	99	+18	348	420	+71
精密・電子	23	29	+6	99	120	+20
エネルギー	14	16	+2	55	60	+4
建築・産業	18	19	+1	75	80	+4
インフラ	2	5	+2	14	10	-4
環境	2	3	+0	12	10	-2
その他、調整	20	25	+4	90	140	+49
研究開発費	48	52	+4	232	250	+17
精密・電子	26	28	+2	120	110	-10
エネルギー	3	4	+0	26	60	+33
建築・産業	12	11	-0	55	40	-15
インフラ	0	1	+0	7	10	+2
環境	4	6	+1	22	30	+7

S : 社会	「健康経営優良法人2026（大規模法人部門 ホワイト500）」に認定	2026/3
	荏原製作所×明電舎「女性リーダー育成プログラム」を共同開催 ～ 会社の垣根を越え、女性社員のキャリア形成と次世代リーダーの育成を推進 ～	2026/3
	荏原電産が関東農政局より農業農村整備事業優良工事等 局長表彰を受賞	2026/3
	「食育実践優良法人2026」に認定	2026/4
外部評価	「荏原グループ統合報告書2025」が「第5回日経統合報告書アワード」で優秀賞を受賞	2026/3
	GPIFの国内株式運用機関が選ぶ「マテリアリティの観点から『優れたサステナビリティ開示』」に選定	2026/4
	「第13回IRグッドビジュアル賞」を受賞	2026/4

免責事項

本資料に記載されている業績予想・計画ならびに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および、将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。